

柳沢公民館 柳沢1-15-1 ☎042-464-8211 kouminkan@city.nishitokyo.lg.jp 谷戸公民館 谷戸町1-17-2 ☎042-421-3855 yato-kou@city.nishitokyo.lg.jp  
 田無公民館 南町5-6-11 ☎042-461-1170 tana-kou@city.nishitokyo.lg.jp ひばりが丘公民館 ひばりが丘2-3-4 ☎042-424-3011 hibari-kou@city.nishitokyo.lg.jp  
 芝久保公民館 芝久保町5-4-48 ☎042-461-9825 shiba-kou@city.nishitokyo.lg.jp 保谷駅前公民館 東町3-14-30 ☎042-421-1125 ekimae-kou@city.nishitokyo.lg.jp

## つながりは時を越えて

### baumクーヘンから年輪へ

公民館主催講座から、昨年度は18のサークルが生まれました。過去にはさらに力をつけ、活動を大きく発展させていった例もあります。その一つ、高齢者福祉にとりくむNPO法人サポートハウス年輪。理事長の安岡厚子さんにお話をうかがいました。



10月18日(金)谷戸公民館で行われた  
保育員合同研修にて撮影

「ひとり暮らしの高齢者200人の声を聞いて回り、田無の町で歳をとっていくのがこんなにも不安だとは…と切実な気持ちになりました」

#### 35年前、生き方を考えよう！

安岡さんが福祉の道に入った最初のきっかけは、昭和53年に田無公民館で行われた婦人問題講座に参加したことでした。「私たちの生き方を考える」という副題に惹かれて申し込みました。子どもはまだ小さかったのですが、週に1度のこの2時間がとても楽しかったです。そして講座終了後、受講生15人で「baumクーヘン」というサークルを結成。

#### 高齢者200人の声を聞いてみたらbaumクーヘンにとって新

「最初は時々集まってご飯を食ったりするくらいでいいかな、という程度の軽い気持ちでした。皆それぞれ子育てやPTA活動

などで忙しかったのです。でも講師に『講座が終わってからは本当の学習』と言われ、まずは1年やってみようということになりました。学習活動以外に、メンバーだけでの泊旅行や家族を連れてのキャンプなどにも出かけ、夫たちや子ども同士も交流を深めることができました。その甲斐もあってか、活動は15年間続くこととなります。そうして徐々に、子育てに加え、親の介護や福祉の問題が学習課題となっていきました。

そこで安岡さんは、自分たちの手で自分たちが受けた介護サービスを作れないだろうかと考えます。「介護と食事があれば地域で暮らしていける。どうせなら24時間365日サービスが受けられる拠点を作りたい。夕方が特に寂しいという意見が多かったので夕食を配食できるようにしよう」

「安心して暮らせるということとは、安心して死を迎えられるということだ」といふことだ

谷戸町にあるアニメーション制作会社「エクラアニメ」の作業場の一角で、幼い子連れのお母さん達が、熱心に話しかけています。この集まりは「ママアニメ」。「親が子どもに伝えたいことをアニメで表現したい」という構想を長年温めてきた同社が、子育てイベントで知り合ったお母さん達に呼びかけ、たかがきっかけで生まれた自主アニメグループです。

1年前から子育てに関する意見交換を重ね、今年の初夏から本格的に始動。子育てイベントでの上映が当面の目標です。記念すべき第1作目のタイトルは「あの子が来たよ」。本職のアニメーターのサポートを受けつつ、子育ての実体験に基づ

くエピソードを、3分程の短編アニメに仕上げます。メンバーの誰もがアニメ作りの素人ですが、物語の原案、キャラクターデザイン、絵コンテ、音楽、動画撮影まですべて自分達で行います。それは想像以上にわくわくする中で、「こんなに本格的になるとは思わなかった。すごく楽しい」と原作者の高木さんは語ります。

キャラクターを切り抜く係の原田さんが「絵を描いたり物語は書けなくても、ここには私にもできることがあります」と語るように、同会は単なるアニメを作る集まりではなく、みんな協力して作り上げることを通してお母さん達が自信を付ける場であり、交流できる居場所です。



取材日9月30日(月)

## ママアニメ



現在の中心メンバーはお母さん達4人ですが、「このアニメを見た多くのお父さんやお母さん達に、私も参加したいという気持ちになってもらいたい。もっと活動の幅を広げていきたい」と夢は広がります。ママアニメはまだスタートしたばかりです。

わが街をもっと知りたくて  
母の味をアニメにも  
http://www.npo-fukushi.com/



10月31日に、谷戸公民館で、リース作り講座を実施しました。材料は、コマツガヤメタセコイヤ等の木の実に16種類、ローリエやにんにくなど乾燥食材が15種類のほかに、ワインのコルクとビールの王冠です。参加者は枝を丸めた土台に、材料の飾りを思い思いに付けていき、自分だけのオリジナルなリースを完成させました。完成した作品は、4月に開催する「谷戸まつり」で展示します。ぜひご覧ください。

#### 担当者からの講座報告

## ナチュラルリースを作ろう

地域の人に学ぶ講座